

2024年度

3級認定講習会 開催報告

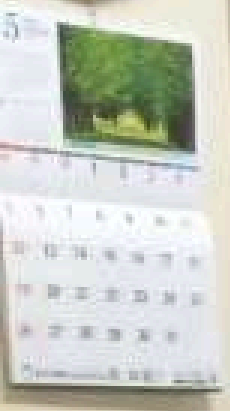
5/26 姫路市
6/9 三木市



基本スケジュール

- 集合/受付
- 競技規則テスト
- 講義
- 昼食/休憩/移動
- 走力テスト
- 実技トレーニング
- 休憩/移動
- オリエンテーション
- テスト結果発表
- ↓
- 解散





競技規則
テスト

解答時間：60分
80点以上で合格



--- 講 義 ---

3級審判員としての引き出し

3級審判員の任務と役割の説明から始まり、メインテーマである「引き出し」について、75分間意見交換しながら講義を行いました。過去に経験した事、今持っている情報を引き出しに入れて持ち歩き、判定する際にその引き出しを“いかにスムーズに出せるか”をレクチャーいたしました。

次にJリーグで起こった事象をもとに接触プレーに関する映像分析も行い、何をどう見て、どう判断/決断するのか。その後の処理（懲戒罰の有無/再開方法）についても一緒に考え、より多くの引き出しを増やすことが出来たかと思えます。



走カテスト

蒸し暑い中、何度もターンを繰り返す受講者。
規定値まで走り抜こうとする姿とそれ以上を目指す方。
目の前の目標は違えど、一生懸命さに優劣はない。



[JFA基準]
75m + 25m インターバル走 x 32本
75m = 25秒以内、25m = 30秒以内
規定時間内に2回クリアできない場合は不合格
(今回は「Yo-Yoテスト」を実施しました)

ホイッスル & フラッグテクニックを 伝授

腕を真っ直ぐ伸ばす事で判定に説得力を持たせる事が出来るため、標準的な旗の上げ下げからしっかり指導。ファウルサポートの方法やオフサイドラインの監視/判定における視野の確保とタイミングも意見交換しながら習得しました。

主審を担当するにあたって、笛の吹き方も場面によって強弱長短をうまく使い分けないといけない事や懲戒罰を与える際の注意事項とカードの提示方法など、短い時間の中ではありましたが、様々なテクニックが伝授されました！

実技トレーニング

練習試合へ審判割当

二種（高校生）の試合をお借りして、主審/副審に分かれ、実際の試合に臨みました。

これまで四種（U-12）のカテゴリーしか活動してこれなかった審判員にはフルコート（大人向けコート）の大きさや二種のスピード、フィジカル、テクニックに面喰ったところもあったようですが、一生懸命走り切り、正確な判定を目指しました。

このような貴重な経験を出来たのもご協力いただいた姫路サッカー協会二種関係者の皆様のお陰です。ありがとうございました。



姫路会場



Let's Try!

2級審判員がシャドーレフェリー（影武者）として入り、動き出しやポジショニングについて動きながら受講者へ指導しました。

公式戦では決して出来ない、指導法を堪能していただきました！



実技トレーニング 三木会場

三木会場では雨天の影響もあり、当初予定していたソサイチの試合（8人制サッカー）が中止となったため、急遽ミニプラクティカルトレーニングへとメニューを変更し、実技トレーニングを行いました。

まずは、基本動作でもあるフラッグアップに対するレクチャーを。次にタッチライン際での攻防を再現し、アウトオブプレーとなった場合の判定ならびに対応を繰り返し練習。その後、主審のトレーニングとして、ゴール前で「決定的得点機会の阻止」を行ったと仮定して、その際のカード提示と再開方法を実際に動きながら実践しました。

最後にオフサイドの判定も行い、約60分の実技研修を終えました。かなり詰め込んだ内容となりましたが、終始笑顔が溢れ、しかし判定に至っては真摯に真面目に取り組みました。





講義②

三木会場

試合中止により急遽講義②として実施

◆フィジカルトレーニング・・・佃2級INS

- ・ウォーミングアップの重要性
- ・有効なトレーニング法

◆3級審判員としての心構え・・・亀田2級審判員

- ・立ち居振る舞いまでも見られている
- ・より深い競技規則の理解を



オリエンテーリング

3級審判員として活動する皆様へ

（一社）兵庫県サッカー協会審判委員会



野上3級担当から①本日のおさらいと主旨の説明②事務手続き③より積極的な活動を④アクティブ登録へのお願い等の他、“昇級するだけの講習ではない”事も強調され、和やかな雰囲気の中にも一本筋の通った充実した会となりました。



皆様の今後のご活躍を期待して
ありがとうございました。

県審判委員会

山本委員長 挨拶

「平素は、審判活動に対しまして、深いご理解とご支援・ご協力をいただき、ありがとうございます。

本日の昇級を境に更なる飛躍をお祈りするとともに各都市協会に戻った際にはチームを牽引する審判員として積極的な活動をお願いします。

これから経験を重ねていただき、アクティブ3級・2級昇級も視野に入れていただけると嬉しく思います。

審判のレベルを上げる事が兵庫のサッカーを強くし、発展にも繋がっていきますので、今後ともよろしくお願いいたします。」

最後にご挨拶と激励の言葉をいただき、無事講習修了となりました。

ALL THANKS!

◆編集後記◆

2日程を密着取材した中で一番感じたのは、「受講者が楽しそうに実技トレーニングに励んでいた事」に尽きます。

講義で知り得た情報をフィールド上で表現しようとしても中々上手く出来ず、時折首を傾げながら旗を挙げてみたり、笛を吹いてから判定を下すのに3秒以上掛かったり....といった場面もありましたが、回を追うごとに動き方や見る位置、笛の音色/タイミング、旗の上げ下げもスムーズになっていました。

選手であろうと指導者であろうとも審判員であっても最初から全て上手い人はいません。失敗を重ねながら成功体験を積み上げていき、自信を付けていく過程をこの認定講習会で数多く見る事が出来ました。

最後になりますが、ここで得た情報/スキルを是非とも試合で披露していただきたく、今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

次回は7月28日、三木防災公園で開催！
多くの方のエントリーお待ちしております。

広報部：神田